

風景の 再はなへ

復興への道を歩む今、
見えるもの

早稲田まちづくりシンポジウム 2011

日時：2011.7.3 SUN 10:30-17:40 場所：早稲田大学国際会議場

主催：早稲田まちづくりシンポジウム2011 実行委員会 / 早稲田都市計画フォーラム / 早稲田大学都市地域研究所

風景の再生へ

復興への道を歩む今、見えるもの

日時:2011.7.3 SUN 場所:早稲田大学国際会議場

地震と津波によって一瞬にして変貌してしまった地域。そこにくらししてきた人々は言うまでもなく、訪れた人、報道映像に接した人たちも、皆その姿に打ちのめされました。その一方で心をつつ光景も数多く報告されています。被災地は風景というものに深い問いかけをし続けています。そしてまた現在、様々な人たちが復旧と復興に取り組んでいます。それらは、このあまりにも深い傷を負った風景の再生につながる行為であるといえます。今回の早稲田まちづくりシンポジウムは、復興への長い道のりのなかにある今、風景をひとつの切り口として、私たちのまなざし自体を見つめ、さらにまなざす先の可能性を描きながら、様々な思いを胸にした人々による創発的議論の場となることを期待しています。

Part1 被災地が風景に問いかけるもの

10:30-10:40	開会挨拶	佐藤 滋 (早稲田大学 教授・都市地域研究所所長)
10:40-10:45	主旨説明	佐々木葉 (早稲田大学 教授)
10:45-11:15	基調講演 1	篠原 修 (エンジニアアーキテクト協会会長)
11:15-11:45	基調講演 2	後藤春彦 (早稲田大学 教授)
11:45-12:30	討議	篠原 修 / 後藤春彦 / 佐々木葉

12:30-13:30 休憩 & 学生演習作品パネルセッション

Part2 復興への道りー今見えるもの、その先に描くものー

13:30-15:30 分科会

分科会 1. 記憶の継承を手掛かりとして

人々が再びまちに戻り、生活を立て直しさらに未来につなぐには、地域主体の震災復興まちづくりが必要である。そのための動機付けとして、東北地方特有の大自然と強く結びついた景観や永い時に育まれた街並の再生など、目に見える形の復興は大切になると考えられる。地域の人々の記憶に深く刻まれた風景を手がかりとした復興まちづくりの可能性について共に考える。

オーガナイザー: 柳沢伸也 (やなぎさわ建築設計室)
 プレゼンター: 鯨坂 徹 (JIA 再生部会長・㈱三菱地所設計)
 岡田智秀 (日本大学 准教授)
 兼子和彦 (㈱東京建設コンサルタント)
 コメンター: 有賀 隆 (早稲田大学 教授)

分科会 2. 美しいくらしと生業の風景へ

くらしと生業が密接に絡みあい自然と寄り添って生きてきた東北の人々、その営みが創り出してきた美しい風景。一方、一律の基準や仕組みによって地域性を消しかねない社会の仕組み。“人々がここで生きていこうと思える・思い続けられる復興”に不可欠な、くらしや生業も含めた地域の文脈の紡ぎ方、新しい 絆、そして人々による地域経済復興への取り組みが織りなす美しい風景とは。

オーガナイザー: 田邊寛子 (まちひとこと総合計画室)
 プレゼンター: 道合勇一 (NPO 法人体験村 たのはたネットワーク 田野畑村明戸地区自治会長)
 三宅 諭 (岩手大学 准教授)
 益尾孝祐 (㈱アルセッド建築研究所)
 コメンター: 上島顕司 (国土技術政策総合研究所)
 早田 幸 (早稲田大学 教授)

分科会 3. メディアとしての風景の可能性

デジタル時代に起きた災害は、生々しい映像、航空写真、GISデータなどの膨大な映像を瞬時に広範囲に提供している。この災害の状況を伝えるメディア への風景は、復興によって今後立ち上がってくる地域のリアルな風景に対してどのような力をもつのか。また Web などを介さない直接的でリアルな活動との関係は。伝え繋ぐ媒体としての風景の有する力と可能性について議論する。

オーガナイザー: 佐々木葉 (前掲)
 プレゼンター: 北澤聡宏 (国際航業㈱)
 福屋珠子 (東北工業大学 講師)
 コメンター: 石川 初 (㈱ランドスケープデザイン)
 島津 翔 (㈱日経 BP)

16:00-17:20 統括議論

コーディネーター: 佐藤滋 (前掲) 各分科会より数名ずつ登壇

17:20-17:40 閉会にあたって 総括と展望

戸沼幸市 (早稲田大学名誉教授・早稲田都市計画フォーラム名誉顧問)

17:40-19:00 懇親会

●参加費: 一般 3,000 円 / フォーラム会員 2000 円 / 学生無料

●お問合わせ: 早稲田大学創造理工学部社会環境工学科 景観・デザイン研究室
〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1 51 号館 16 階 02 室
TEL: 03-5286-3989 (担当: 高野)

●後援: 土木学会 (CPD) / 日本都市計画学会 (CPD) / エンジンアーキテクト協会 / 日本建築家協会 / 東京建築士会 / 日本建築学会 / 都市計画家協会 / 自治体学会 / 稲門建築会 / 建設コンサルタンツ協会

